

かけはしがわ

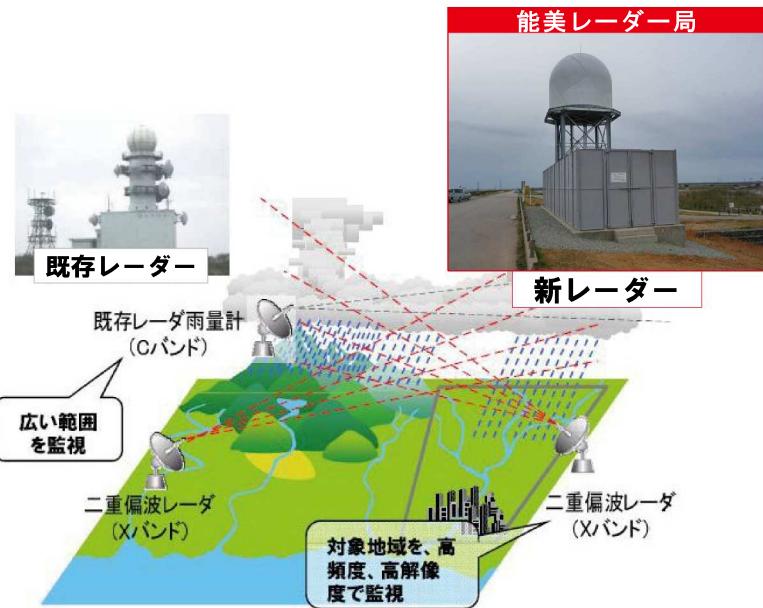


発行 国土交通省金沢河川国道事務所

高性能雨量レーダー情報の試験配信を開始しました!!

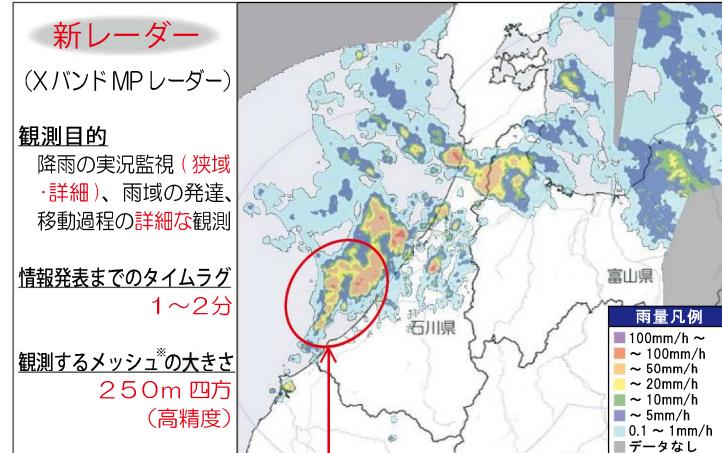
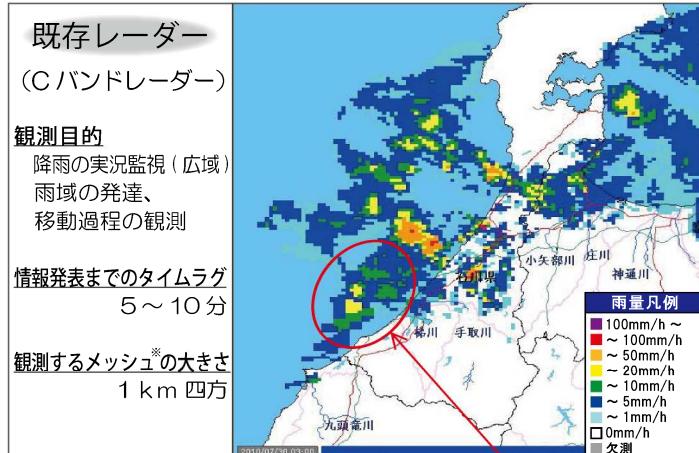
新レーダー (XバンドMPレーダー)

近年頻発している局地的な大雨や集中豪雨（いわゆるゲリラ豪雨）の被害軽減に向けて、新レーダー（XバンドMPレーダー）を今年3月に能美市山田町（手取川水辺プラザ内）と富山県富山市水橋において設置し、既存のレーダーとあわせて観測を強化しています。この新レーダーは、既存レーダー（Cバンドレーダー）に比べ短い時間間隔、高精度で観測し、局地的な大雨を精度良く観測できるようになりました。



◆レーダーの比較

石川県における雨域図（7月30日 3時）

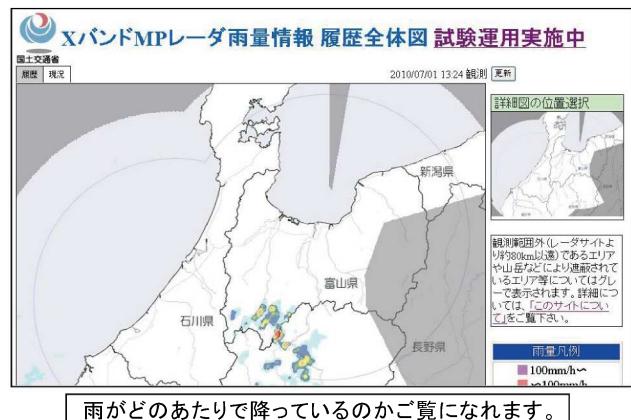


新レーダーでは、局地的な大雨を精度良く観測可能

◆インターネット配信画面

現在このリアルタイムの雨量データは、インターネットでご覧になれます。

<http://www.river.go.jp/xbandradar>



改修工事の紹介

平成22年9月10日現在では下記の5件の工事を施工しています。④・⑤の工事については、周辺にお住まいの皆様に対して工事説明会を実施する予定です。工事期間中は出来る限りご迷惑をかけないようにしますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

	工事名	工期	請負業者
①	天神水管橋撤去及び大川町築堤工事	平成22年3月16日～平成23年3月10日	株式会社 江口組
②	大川町耐震及び築堤工事	平成22年3月20日～平成22年12月20日	株式会社 丸西組
③	大川町耐震工事	平成22年3月24日～平成22年12月20日	株式会社 吉光組
④	どうば川樋管改築工事	平成22年9月4日～平成23年3月23日	加越建設 株式会社
⑤	梯川島田低水護岸工事	平成22年9月2日～平成23年3月15日	株式会社 江口組

④どうば川樋管（上流側から撮影）



⑤島田低水護岸（上流側から撮影）



梯川の水質について

7月29日(木)に平成21年全国一級河川の水質状況が発表されました。梯川の水質ランキングは全国165河川のうち第67位で、北陸15河川のうち第9位であり、河川の汚れ具合を示すBOD*(平均値)は0.8(mg/L)でした。姫川(新潟県)や黒部川(富山県)などが全国第1位であり、BOD*(平均値)は0.5(mg/L)でした。

平成21年の北陸一級河川水質ランキング（全国165河川、北陸15河川）

北陸順位	全国順位	河川名	観測地点の県名	BOD*平均値(mg/L)	平成20年の状況	
					順位	BOD*平均値
1	1	姫川	新潟	0.5(0.5)	1 [1]	0.5(0.5)
1	1	黒部川	富山	0.5(0.5)	1 [1]	0.5(0.5)
3	17	荒川	新潟	0.6(0.6)	1 [1]	0.5(0.5)
4	28	常願寺川	富山	0.6(0.7)	4 [22]	0.7(0.7)
5	36	阿賀野川・阿賀川	新潟・福島	0.7(0.7)	7 [47]	0.8(0.8)
5	36	庄川	富山	0.7(0.7)	6 [35]	0.7(0.8)
7	58	魚野川(信濃川の支川)	新潟	0.8(0.8)	4 [22]	0.7(0.7)
7	58	神通川	富山	0.8(0.8)	11 [104]	1.1(1.1)
9	67	梯川	石川	0.8(0.9)	10 [94]	1.0(1.2)
10	74	手取川	石川	0.8(1.0)	9 [66]	0.9(1.0)
11	78	犀川	長野	0.9(0.9)	7 [47]	0.8(0.8)
12	90	関川	新潟	0.9(1.1)	13 [120]	1.2(1.3)
13	114	井田川(神通川の支川)	富山	1.1(1.1)	15 [127]	1.3(1.3)
14	125	信濃川・千曲川	新潟・長野	1.2(1.3)	11 [108]	1.1(1.2)
14	125	小矢部川	富山	1.2(1.3)	14 [123]	1.2(1.4)

()はBOD*75%値、[]は全国順位

梯川が北陸15河川のうち第9位にランクインしました。

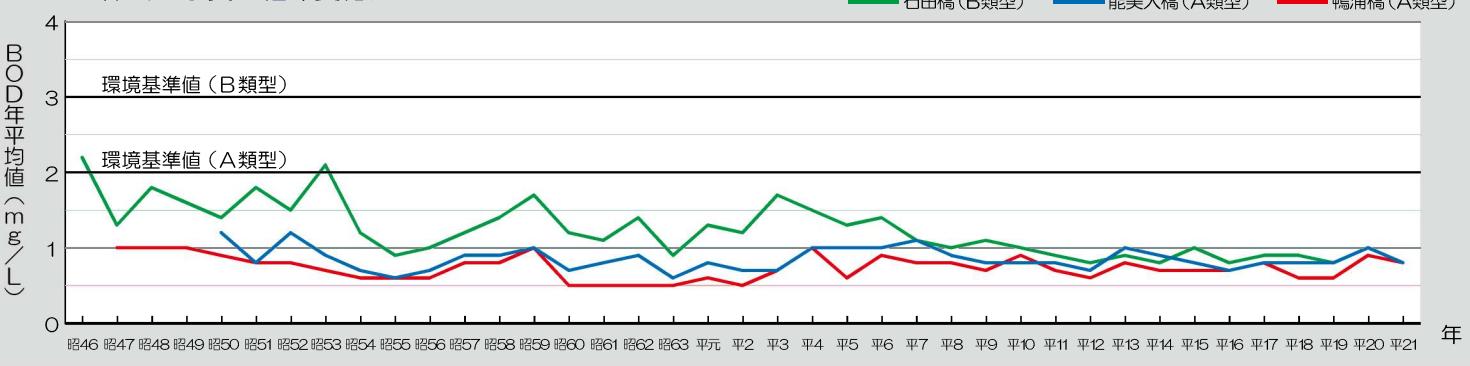
※BOD(生物科学的酸素要求量)とは?

最も広く使われている汚濁の指標で、水中にある有機物をバクテリアが分解するのに必要な酸素の量をいい、BOD値が高いことはその水中に有機物が多いことを示しています。BOD75%値とは、年観測回数12個のデータのうち水質の良い方から9番目の値をいいます。

梯川では、3地点(石田橋・能美大橋・鴨浦橋)で水質を観測しており、BODはこれまで環境基準値を満足しております。

梯川の水質の経年変化グラフ

石田橋(B類型) 能美大橋(A類型) 鴨浦橋(A類型)



■ イベント報告

① 小松市民レガッタが開催されました

8月1日（日）に梯川（石田橋～小松大橋）で第28回小松市民レガッタ大会が46チーム184人の参加により盛大に開催されました。金沢河川国道事務所では、会場においてパネルにより改修事業を説明したり、国土交通省HPにアップされている映像「楽しい川、あぶない川（神戸市作成）」を視聴して頂き、水難事故防止に対する意識の向上を図りました。また、ご来場の方にはアンケート調査にご協力頂き、梯川に子供達が遊ぶところを作つてほしいなどの意見がありました。



パネルによる改修事業の説明



水難事故防止に関する映像を視聴

「楽しい川、あぶない川（神戸市作成）」はこちらからご覧になります。
→ <http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/anzen/index1.html>

② 手取川アウトドア教室 2010を開催しました

8月10日（火）に手取川上流域5カ所を巡るアウトドア教室を手取川流域開発期成同盟会とともに開催しました。当日は白山市・野々市町・能美市・川北町・小松市から児童110名が参加しました。始めに手取川ダムを見学し、その後は2班に分かれて、白山砂防科学館、百万貫の岩※、白山ろく民族資料館、白山恐竜パークを見学し、児童らは治水事業の目的や白山ろくの自然・文化を学びました。小松市からは能美小学校児童17名が参加し、アンケートによると白山恐竜パークや百万貫の岩に初めて来たので楽しかったという意見が多かったです。



※ 百万貫の岩とは

昭和9年の手取川大洪水の時に、3km上流の宮谷川から土石流として流れてきたとされています。大きさは高さ16m、周長52m、重さ約4,839トン(129万貫)の巨大な岩で、石川県の天然記念物に指定されています。



手取川ダム操作室



土石流模型実験（白山砂防科学館内）



化石発掘体験（白山恐竜パーク内）

③ 第5回夏休み体験教室を開催しました

8月22日（日）に梯川手づくり学習館で、第5回夏休み体験教室を「明日の小松をデザインする会」とともに開催しました。親子釣り教室・防災ビデオ鑑賞・前川排水機場見学を行い、22組55名の親子連れが参加しました。当日は猛暑でしたがアンケートによると、魚がたくさん釣れたり日頃できないことを体験できたため、楽しかったという意見が多かったです。

学習館には、梯川の魚類がいる水槽や昨年の夏休み体験教室参加者が描いた絵画などが展示してありますので、是非学習館まで足を運んで下さい。



親子釣り教室



防災ビデオ鑑賞



絵画・感想文の展示（手づくり学習館3階）

梯川河川愛護モニター活動紹介

平成21年度モニターさんは、平成22年6月30日をもちまして一年間の任期が終了となりました。一年間お疲れ様でした。

■ 6月の報告

個人的には、この事業を通して河川に関する興味や問題意識が増えたのは確かである。新聞記事や雑誌などに、河川の話題が掲載されると自然と目が行き、参考になるものは切り抜いたり、幼い孫が見る絵本に川の場面があるとのぞきこんだりした時もあった。河川に関する分野に触覚をのばし、教えられた1年であった。川は、山の湧き水などを源として、小さい川の流れを集めて、水の量を増やしながら海に流れ込んでいく。季節の移り変わりを知らせ、昆虫など様々な生き物をはぐくむ川は、自然そのものである。現実の梯川は、私たち地域住民にとって最も身近な自然であるのだが、下流部の汚濁や自然破壊は様々な危険性を持っているように思う。

地域住民としては、財政状況の悪化や事業仕分の中で、改善、整備された梯川を未来まで継続的に守り育てる重要性があるように思う。当たり前であった自然を豊かに育てて行くために、何ができるか確かめ、その役割を見つけていきたいと考えています。

【コメント】

一年間のモニター報告ありがとうございました。

河川に関する意識がとても高いことが感じられ、加藤さんのように身近な梯川に興味を持ってくださる方々が、ますます増えていくことを願っております。

住民の一人として、今後とも何かお気づきの点がございましたら、連絡いただけますようよろしくお願ひいたします。



平成21年度
梯川河川愛護モニター
加藤 貞夫さん

■ 6月の報告

梯川河川愛護モニターを始めて通算2年が経過した。就任当初より拡幅工事が進み、見違えるように立派な河川になりました。広報誌に私の文章が掲載されて、たくさんの人にから声を掛けられました。梯川の関心の高さに驚きました。

昔から「ありの穴から堤もくずれる」ということわざがあります。ちょっとした不注意から大きなことになります。例えば堤防の斜面に除草剤をまいたと思われる所や、廃棄置^{たすき}を敷いた所を目の当たりにすると「大丈夫かなあ?」と思います。

安心して皆様と共生する梯川であるように、今後も関心を持って見守っていきたいと思います。



平成21年度
梯川河川愛護モニター
石田 良弘さん

【コメント】

一年間のモニター報告ありがとうございました。

「かけはしがわ」という広報誌によって、多くの方々に梯川を身近に感じてもらうことが出来ているようで嬉しく思います。

ご指摘のあった除草剤の散布や廃棄置の敷設などが、堤防の脆弱化につながっていることをもっと多くの方々に知ってもらうためには、住民どうしの声の掛けあいも大事かと思います。モニター活動終了後におかれましては、住民の一人として見守っていただけますよう期待しております。今後とも、何かお気づきの点がございましたら、連絡いただけますようよろしくお願ひいたします。

新モニターさんに意気込みを聞きました



梯川を見て思ったこと、感じしたことなど様々な報告をお待ちしています。一年間宜しくお願いします。

■ モニターに申し込んだ動機は?

成人まで左岸に接した地区で生まれ育った。川は底まで透き通り、米粒を魚が食べる様子を観察したり、ミミズを餌に魚釣りをしたり、夏休みは川で遊んだり泳いだりしました。当時は娯楽も少なく四季の移ろいの中で梅雨時の濁流の怖さ、河川愛護で木々の伐採、除草は大変な労働でした。また、雪が降れば堤防斜面でのスキー遊び、春は凧あげなど1年を通して川との生活は忘れることができません。

川幅も広げられ整備も進みましたが、ひとたび豪雨になれば濁流がそんな気持ちをふっ切ってしまう。自然に感謝し、日頃からの河川愛護環境美化に一助との思いです。

■ どんな活動をしたいですか?

能美小学校前や通学路の園町ガード下は道路がすぐ冠水し、裸足で渡ったことへの想いから排水機場のポンプアップの日頃の点検整備の大切さを感じます。長田町、今江町いずれもJR橋下で揚水ポンプにゴミがつまり充分に排水できないことが度々生じ人命にも関わる事態にも繋がります。

企業・町内会・各種団体の梯川に対する愛護啓発活動には、新聞記事等を見るたびに頭が下がります。汚いものは下へ、られないものは他への気持ちは悲しいものです。一人ひとりの気配りが社会を明るくするのです。サイクリングやウォーキングで空き缶、ペットボトル、花火、投棄ゴミに目を凝らし、利用者の生の声を聞きたいと思います。そして、悪が捨てたものを善が片付けなくてもよい、当たり前のことを期待しています。白山の眺望・河口部の夕日・曼珠沙華^{マンジュシャゲ}の群生、本当に素晴らしいロケーションが数々あります。この度の河川愛護モニター委託で、これまで以上に河川に対する愛着の輪と広報、啓発を広げていきたいと思います。

※曼珠沙華（マンジュシャゲ）…ヒガンバナ

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800(代表)

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。

